



三条北ロータリークラブ週報

PUT LIFE INTO ROTARY — YOUR LIFE

ロータリーに活力を—あなたの活力を

国際ロータリー会長 ロイス・アビー 第256地区ガバナー 櫻内悌三郎

例会日

1989. 1 . 17

累計 No 107

当年 No 28

会長 梨本清一

幹事 今井克義

SAA 米山忠俊

例会日 火曜日 PM12:30-1:30

例会場 三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局 三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行事: 卓話「私の視点」米山忠俊君

出席: 本日の出席 44名中36名

先週の出席率 44名中42名 95.45%

先週のメイクアップ: 1月11日 三条RCへ 坂内康男君

1月13日 新潟東RCへ 羽賀一夫君

ビジター: 人吉(熊本)RCより 春木 博君

加茂RCより 野本正次君

三条RCより 丸山金重君 渡辺宏策君 岩井数央君 大谷幸平君

会長挨拶: 梨本清一

昭和から平成に代って、はや10日が経過致しました。さて、この10日間、皆様方の日常生活は企業の方も含めて、どの様な変化が起こったのでしょうか。特に女性の方に多い様ではありますが、「平成…そうネ、まあいいんじゃない」と、なんでもいいんじゃない、という層も日本中には大勢いらっしゃる様ではありますが、仕事として、昭和を平成に直さなければならぬ人達も沢山おい出の様であります。三条は、10日支払日が多い様ではありますが、載いた小切手、手形が手際よく直されたものが結構多く有りました。三条新聞の記事によりますと、三条市体育協会発行の「スポーツの広場」は、昨年中に刷りが終わっていたそうで、あわてて「昭和64年1月16日発行」を「平成元年1月16日発行」に日付修正したそうでありますが、体協の役員20名余りが、2日晚かけてスタンプ押しをしたのだそうであります。ご苦労なことであります。私はどうもふに落ちないのが、コンピューターの日付変更であります。そのソフト変更が、10万円以上かかるのだと聞きました。コンピューター会社も、それなりの費用や人件費がかかるのでしょから、決して暴利をむさぼっているとは申しませんが、こちらの方も頼んで元号を変更したわけではないので、どうも納得がいきません。ハンコ屋さん、忙しいだけであまり儲かってはいないという話ですが、ホントかどうか。ところで皆様方の会社は被害者の方ですか、それとも恩恵をこうむっている方なのでしょうか？平成

に代ってわずかに10日、只今は目先のことだけを申し上げましたが、そんなことよりも、平成元年、決して「平静」でいられないことが山積されている様であります。もう、既に当面しております税制改革という名の消費税の問題、具体的にどのような形となって現われ、国民生活にどう影響するのか。リクルートに端を発した政治改革、果たしてどんな形で国民の信頼を回復させ得るのか。内需拡大はいつまでも続くのか、それだけに頼っていていいのかどうか。輸入自由化と国際協調の問題、特に世界平和に果たすべき日本の役割は何か、そして本当に大丈夫なのか。課題は、内外ともに数限りなくある様であります。ロータリーは、世界中の人々が皆んな仲良く手をつなぎ合い、あくまでも平和で平穏な地球社会の実現を願い、行動をしている団体であります。平成世代こそ、その語意の理想とする通り、平和で、平穏でしかも心やさしい人々の世代であって欲しいと、心より祈るものであります。また私どもは、ロータリアンのひとりとしてもその使命を果たすべく努力したいものであります。

幹事報告： 今井幹事

◇第256地区世界社会奉仕委員会より世界社会奉仕活動についてのアンケートのお願いが来ています。

◇例会変更

・吉田RC 日時 1月20日(金)PM 7.00～ 新年会 会場 吉田町 大磯

・三条南RC 日時 1月23日(月)PM 6.30～ 新年会 会場 魚作

◇本日配布致しました週報に2月の例会予定が載っています御覧下さい。

◇ ” ” 訂正があります。新入会員内藤 修君の家族構成欄で三男茂俊と記載されておりましたが成俊の間違いです。

◇新入会員オリエンテーションを1月28日(土)PM 6.30～ さどやさんにて開催します6名の新入会員のご出席をお願いします。

◇上半期決算書が出来ましたので御覧下さい。

◇東北電力㈱から依頼のありました明るい町づくりに協力する件に、一応1年間に限り2万円の寄付をすることに決定いたしました。

ニコニコBOX：

岩井数央君 (三条クラブ)久しぶりに出席させて頂きました。本年もよろしく申し上げます。

山口龍二君 入会を記念して。

米山忠俊君 又、卓話が回って来ました。へたな話におつき合い致く事に感謝して。

吉川吉彦君 米山君の卓話に期待して。

石川勝行君 ようやく家族から風邪が逃げ出しました。皆さんも今年の風邪に注意しましょう。

木宮隆君 今年はマジメに出席いたします。

ロータリー財団：

加藤実君 ロータリーの発展を願ひ。

スピーチ： 人吉クラブ 春木 博様

私は熊本県人吉クラブの春木と申します。市内にクラブは一つしかありません。70名近くのメンバーがおりますが、今年度中に新たに出来る予定です。私より年寄りはおりませんので、若い人達が準備しているところでございます。私の知人に、助教授を30年か40年前にやめて、道路公団に入った人が居ります。造園学の教授で、草木を植える仕事だそうです。2、3年前退官された事を聞いておりますが、その後は会っておりません。毎年、おもしろい年賀状をくれます。私も、私の子供も、孫も、その先生の年賀状をよく待っているくらいおもしろいものです。今年はこののをくれました。「近年、日本ではリクルートコスモスの事が非常な問題になっております。コスモスはメキシコの本産で、日本へは海を渡って来た。リクルート（陸ルート）コスモスは、コンチネンタルルートを通して、黄金の色をした花が咲く、非常に儲るコスモスだそうです。不思議なコスモスです。」と書いてありました。私のクラブでも、これをもっと枝葉をつけてお話しておきました。非常に喜ばれました。皆様にも、私もコスモスの事はもちろん知りません。リクルートコスモスの事はなおさら知りません。しかし、コンチネンタルルートのコスモスだということが、はじめてその年賀状で判った訳でございます。これで責めを終わらせて頂きます。

卓 話： 「私の視点」 米山忠俊君



建設業界に携わっている立場で自分の業界を見ますと、業者の数が大変多く、業界に携わる人も、日本の人口の6人に1人という大変多数の人が従事して年間売上が1兆円企業から1人～2人の零細企業と格差のあるすそ野の広い業界であります。そして元請、下請、孫請の縦のある特殊な業界です。最近の業界の景気は全体的にややよろしい状態で推移しておりますが、業界特有のいろいろな問題があります。

・きびしい面 1.業種の中でも一番倒産が多い。 2.受注が不安定業界。 3.雇用がむずかしい業界。 4.単品受注生産である為、仕様や作業工程の標準化が難しい。 5.事故、災害が常に多く、危険な仕事が多い。 6.現場が遠くなればなる程不利業界。

・良い面 1.お客様との出会いがあり、反応がある。 2.後々まで残る仕事。 3.地域経済を活性化し、貢献する。 4.多数の関連業者、職人の共同事業である。 5.誰でもすぐ開業しやすい。御客様が満足度の高い建物を建てる注意すべき5つのポイントを紹介します。 1.業社選定。 2.契約書を取りかわす。 3.工事上の不満や疑問はなるべく早く設計者か工事業者の責任者、又は社長に話をする。 4.変更はなるべく控える。 5.仕事の責任者、職人さんとのコミュニケーションを計る。ミサワホームの社長がこんな事を言っています。“人生6回住まいを替えるのが理

想” 1回目アパート、2回目建売、3回目注文住宅、4回目マンション、5回目体の為、店つきの住宅、6回目医療保障完備の老人ホーム。参考になればご紹介させて頂きました。

ロータリーはそれでもなお“昼食会”なのか

「ロータリアンはどこへ行く。昼飯を食べに行く」とかつてバーナード・ショウが皮肉った。一般の人々のなかにはいまだにロータリーをせいぜいお金持ちの昼食会ぐらいにしか思っていない人が多いようである。

昨年9月エバンストンのR I広報部ミム・ニール女史より来信があった。「11月7～8日のロータリー平和会議—広島を広報をかねて10月末に訪日する。その際、東京の主要報道機関の首脳および現場の記者と会って、ロータリーの広報を設定してもらいたい」との依頼である。主要報道機関とのインタビューを設定してくれといわれても、大都会のマスコミは報道することが多すぎるせいもあって、概してロータリーには関心が薄い。過去において、時のR I会長が来日して、せっかく東京で記者会見を設定しても、あまり記者諸君が集まらない、あるいは全く集まらずキャンセルとなったこともあった。こういう事情なので、ロータリーの理想や理念を訴えるよりも、むしろ記者諸君の関心をそそるに足る奉仕の実績をリスト・アップしてお願いしてみるべきだと考えた。そしてまとめたのが以下の資料である。

日本のロータリーの主要実績

(1) ロータリー財団奨学金事業

全世界のロータリークラブ(RC)会員の寄付金を基金とする世界最大級の国際的育英・福利厚生財団

(2) 高校生の国際交換留学事業

1959年以降日本のRCは海外RCと提携高校生の相互交換留学を実施中。会員と血族親族関係のない学生が大多数を占める。期間は1年、留学中は先方のRC会員家庭に滞在。費用は往復旅費が本人負担のほか現地での学費、生活費、その他はRCが負担。

(3) 財ロータリー米山記念奨学会事業

1953年日本のロータリーの創始者故米山梅吉氏の記念に東京RCが創立。現在は表記の財団となり、日本の全RC会員が後援。

(4) 直接海外援助事業

日本のRCは発展途上国のRCの依頼に応じ、それら外国RCの区域内住民の福利厚生の上を援助中。この活動は世界社会奉仕と呼称される。

(5) ポリオ・プラス・キャンペーン

ポリオ(小児マヒ)を西暦2000年までに地球上から追放する目的の国際ロータリー(RI)の事業。プラスとは、ポリオのほかジフテリア、結核など5つの主要伝染病追放を一緒に行うという意味。この事業はWHOやユニセフと提携して推進中。RIではこの事業の資金としてすでに約2億2,000万ドルを集めた。

1月24日例会： 外部卓話 三条RC 岩井和夫君「脳力開発」

1月31日例会： 月間卓話 ロータリー情報委員長 中條耕二君